

社長メッセージ

鹿島の現場で働く皆様へ

『鹿島たんぽぽ活動推進の日』を迎えて

昨今の労働力人口の減少は、深刻な問題である。

このような中、建設業が永続的に発展していくためには、労働生産性の向上と、新たな担い手の確保が不可欠である。その取り組みの一環として国土交通省では、より女性が活躍できる建設業へ向けて種々の対応を推進している。

一方、日建連では、その活動と歩みを合わせ、「けんせつ小町委員会」を立ち上げ、建設業における女性の活躍促進を推進している。

こうした状況下において当社では、独自の取り組みとして、女性の目線を職場に生かす『鹿島たんぽぽ活動』を推し進めている。これは、女性の目線を、現場の環境改善に生かす活動であり、現場における女性技術者・技能者が働きやすい環境をつくることで、現場で働くすべての人にとって働きやすい環境の創出を目指すものである。

当社は、国連が定めた毎年3月8日の「国際女性デー」に合わせ、この日を『鹿島たんぽぽ活動推進の日』と定め、本活動のさらなる積極展開を図ることとした。

ここに『鹿島たんぽぽ活動推進の日』を迎えるにあたり

現場で働くすべての人が働きやすい環境を目指して！

のスローガンのもとに、本社・支店及び、現場関係者全員が、その趣旨を十分に理解し認識したうえで『鹿島たんぽぽ活動』を広く展開することにより、女性の目線を生かした快適な職場環境の整備や、明るくコミュニケーションのよい職場づくりを推進されたい。

2016年3月8日

社 長